

1年前のあの質問追跡! どうなったあの答弁

定例会での一般質問が、1年後どのように反映されたか追跡してみた。
今回は、昨年6月定例会の中から選んでみた。

「ライトダウンキャンペーン」への取組を

21年9月定例会での質問に対し、22年度より参加するとの答弁であった。22年度の取組と23年度以降の取組はどのようなか。

答 弁

「キャンペーン」に参加

夏至と七夕の日に参加する。ノー残業デーに指定し、可能な限り消灯する。町内の多くの企業も呼びかけに協力との回答。来年以降も実施する。

どうなった

昨年に続き今年も参加

昨年に続き、役場だけでなく、企業・商工会にもご協力いただき実施した。今年は震災による一層の節電が求められたため「昼も夜もライトダウン」として8月末日まで昼・夜それぞれ2時間実施予定。「広報とよやま」7月号で住民にも呼びかけた。

町道4号線に横断歩道と押しボタン式信号を

アピタの开店により4号線の交通量が増大。交通弱者優先のために、横断歩道の増設と、押しボタン式信号を設置してはどうか。

答 弁

横断歩道は設置 押しボタン信号は困難

当該地点については、横断歩道と押しボタン信号設置の要望が出ている。西枇杷島警察から県に書類が提出され7月には結論が出る。しかし、押しボタン信号は既設信号機との関係で困難である。

どうなった

昨年秋に横断歩道を設置

7月末に県公安委員会の結論を受けて、8月に横断歩道が設置された。押しボタン信号は困難。

町の封筒等に広告を

他の市町の封筒には、民間事業者の広告がある。町財政も苦しくなってきた。経費節約のためにも封筒やタウンバスに広告を入れてはどうか。

答 弁

10月をめどに実施

封筒への広告は使用中の封筒を整理して10月をめどに実施する。タウンバス等は業者と協議する。

どうなった

封筒は本年4月から実施

封筒については、昨年10月に広報で業者募集を行い、本年4月より実施した。経費節約に貢献している。



編集委員が町民のみなさんに聞いた

読んでいますか、議会だより いつも読んでいるが大半、隅から隅まで読む人も

1.知っているか 知っている人がほぼ100%。

2.「知っている」では ①いつも読んでいると答えた人が圧倒的、②時々読む、③たまに目を通す
④知っている人の記事はよく読む、⑤見出しを見て内容を読むという声があった。

3.何かご意見は ①特にない、②参考になることもある、③もう少し分かりやすく、④もっと柔らかない記事を、
⑤追跡記事も、⑥議会としての方向付けや議員としての考えを示すことも必要ではとの意見があった。

色々なご意見、
大変参考になりました。
ありがとうございました。